

【遊技機流通管理システム】 デジ確マニュアル

部品交換確認

第 1.1 版

作成者	株式会社 サミーネットワークス
作成日	2026 年 2 月 2 日
最終更新日	2026 年 3 月 31 日

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

目次

はじめに	4
1 本マニュアルの目的	5
1.1 対象者	5
1.2 デジ確認とは	7
1.3 用語の説明	8
2 デジ確認全体フロー概要	10
2.1 デジ確認の処理の流れ	10
2.2 端末別注意事項	12
2.2.1 アプリ内での権限許可	12
2.2.2 カメラ・QR 読取	12
2.2.3 ネットワーク環境が悪い場合	12
2.2.4 プライベートウィンドウ（シークレットモード）【非推奨】	13
2.2.5 セキュリティ・アカウント	13
2.3 共通画面の構成と基本操作	14
2.3.1 共通操作 - ログイン前	15
2.3.2 共通操作 - ログイン	17
2.3.3 共通操作 - ヘッダーとナビゲーション	19
2.3.4 共通操作 - 設定変更	21
2.3.5 共通操作 - トップ	24
2.3.6 共通操作 - パスワード変更	25
3 部品交換確認業務	27
3.1 部品交換確認作業を行う	28
3.2 部品交換確認（メニュー画面）	31
3.2.1 部品交換確認 ①案件取得	32
3.2.2 部品交換確認（案件一覧）	34
3.2.3 部品交換確認 ②確認作業	37
3.2.4 部品交換確認（番号確認）②確認作業	43
3.2.5 部品交換確認 ③ホール様確認／④確認結果送信	45
3.2.6 部品点検確認 ⑤補足情報登録	49
3.2.7 部品交換確認（事後登録） ⑤補足情報登録	50
付録	51
推奨端末	51
通知メール一覧	52
エラーメッセージ一覧	52
よくある質問	52
クレジット	53

はじめに

本マニュアルは、「遊技機流通管理システム」における デジ確認機能を利用する方を対象に、システムの概要、利用目的、および基本的な操作手順や留意点をまとめたものです。

デジ確認機能は、遊技機の流通に関わる各種確認業務を、スマートフォン等の端末を用いて効率的かつ正確に実施することを目的としています。

従来の紙で行っていた確認作業をシステム上で一元管理することで、確認状況の可視化、作業の標準化、および記録性の向上を実現します。

本マニュアルでは、デジ確認機能の役割と全体像、利用にあたっての前提条件、ならびに基本的な操作の流れを中心に記載しています。

なお、システム全体の管理・設定に関する内容については、別途「管理画面マニュアル」を参照してください。

本書は、デジ確認機能の利用に特化したマニュアルであり、管理者向けの設定手順やマスタ管理の詳細は対象外としています。

1 本マニュアルの目的

- 作業担当者が迷わず作業を進められるよう、操作の手順や入力項目、確認ポイントを分かりやすく示します。
- 作業のやり方を統一し、確認漏れや記録ミス、やり直しを防ぎます。
- 作業内容（写真・時刻・作業情報など）を正しく記録し、後から確認できるようにします。
- 通信が不安定な場合や端末が異なる場合でも対応できる手順を示します。

1.1 対象者

本マニュアルの主な対象者は以下のとおりです。

対象者	役割
運送業者	運送に関する確認作業の実施 運送に関する確認結果の記録・送信
設置確認業者 部品交換確認業者	設置確認または部品確認作業に関する確認の実施 対象となる遊技機の確認 作業内容に応じた確認結果の記録・送信
メーカー	設置作業／部品交換作業／運送に関する確認の実施 対象となる遊技機情報の確認 作業内容に応じた確認結果の記録 デジ確認機能により記録された確認結果の参照 遊技機の流通状況および確認履歴の確認
ホール	デジ確時の確認完了の記名 指定営業所：部品交換確認 特例営業所：設置確認 指定倉庫法人：設置確認 デジ確認機能により記録された確認結果の参照

※デジ確管理画面については別紙「管理画面マニュアル」を参照してください。

想定端末・環境

項目	説明
動作端末	<ul style="list-style-type: none">・スマートフォン・OS：iOS 17以降／Android 12以降を推奨・ブラウザ：Safari／Chromeの最新版 ※詳細は付録の推奨端末参照
通信環境および端末権限	<ul style="list-style-type: none">・ネットワーク：4G/5G または館内 Wi-Fi（電波の弱いエリア想定。後述 2.3 の注意事項を参照）※デジ確認の確認作業自体はオフライン可・端末権限：カメラ（QR 読み取り・写真撮影）、ストレージ（画像保存）、位置情報、ライト

1.2 デジ確認とは

「デジ確認」とは、遊技機流通管理システム（YRK システム）における、確認書類の電子化を実現するためのスマートフォン対応 Web アプリケーションを指します。

これまで紙で作成・保管していた「遊技機製造業者の業務委託に関する規程」に基づく、別記様式 1 および 3～8（運送管理票・設置確認書・部品交換確認書など）の確認作業を、作業時にデジタルで登録・送信できる仕組みです。

■目的

- 紙の確認書の作成・回収・保管にかかる手間と時間の削減及び業務を効率化
- 各作業（運送、設置、部品交換）をデジタルデータとして即時登録・共有化
- 登録内容を YRK システム上で一元管理・追跡可能とし、業務の透明性と精度の向上
- 確認結果を完了情報 CSV として YRK システムから取得可能にする

■特徴

- スマートフォンから直接操作可能
 - ・専用端末の購入は不要で、一般的なスマートフォンで利用可能
 - ・通信環境がある場所で案件 QR を読み取り、確認情報を入力・送信
- QR コードを利用した自動読取
 - ・運送確認：梱包箱に貼付された「梱包 QR」の読み取り
 - ・設置／部品交換：実機に貼付された QR の読み取り
- 入力チェックと証跡管理機能
 - ・位置情報・日付・実機 QR・画像（NG 箇所等）の記録機能を備え、紙にはないデジタルならではの正確な証跡管理が可能
- 作業従事者・確認者登録に対応
 - ・作業に関わる担当者を個別に登録し、誰がどの作業を行ったかを明確化
- 事後登録にも対応
 - ・通信障害時は一時的に紙で記録し、後でデジ確認に PDF／画像添付して登録可能。
PC からの登録にも対応

1.3 用語の説明

本書で使用する用語のうち、特に理解が必要なものについて説明します。

No	用語	定義
1	日工組	日本遊技機工業組合の略称
2	日電協	日本電動式遊技機工業協同組合の略称
3	遊技機流通管理システム ※略称：Y R Kシステム	委託規程に規定する各種確認書を、電子データとして登録及び管理するシステム。 日工組及び日電協が共同で運用するシステム。
4	デジ確認	確認結果を電子データとして登録するwebアプリケーション。
5	デジ確認管理画面	デジ確認で記録された案件情報・完了情報を、メーカー・事務局・ホールなどの管理者が確認・操作するための管理用Web画面です。
6	AWS	Amazonが提供するクラウドコンピューティングサービスの総称。 仮想サーバーやストレージ、データベースなどのサービスを提供しており、幅広い用途で利用されている。本システムの基盤として使用。 ※Amazon Web Services の略
7	S3	AWSが提供するクラウドストレージサービス。オブジェクトストレージサービスの一つ。 ※Amazon Simple Storage Service の略
8	製造業者/メーカー	本書では、日工組、日電協に加盟する組合員（日電協の賛助会員含む）のことを指します。
9	受託業者	製造業者より業務委託を受けた業者のこと。 ※受託業者の条件は委託規程を参照してください。
10	事業者	製造業者、受託業者、ホールの総称。 ※本システムでは、日工組及び日電協の事務局も含まれます。
11	機構ホールコード	本システムで全製造業者が共通で使用するホールの管理番号。 ※遊技産業健全化推進機構（機構）が管理しているマスタ ※取扱いの場面により、誓約書管理番号、合成コードといます。
12	事前情報	現在、「紙」の確認書に印刷している情報に「電子データ」対応に必要な情報を追加したものに相当。
13	完了情報	事前情報をもとに、デジ確認した結果が登録された情報。 ※他の事業者も取得可能。
14	案件情報	事前情報と完了情報をまとめて指す時に使用する用語。

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

15	専用コード	Y R Kシステムで使用する各種区分のことで、メーカー各社が事前情報C S Vに登録するもの。 (登録区分、受注区分、委託区分、遊技機/組合区分、メーカーコード、機構ホールコード、受託業者コード、特例 営業者フラグ、運送区分、製品コード、部品区分)
16	梱包QR	遊技機の「梱包」に貼付するQR。 デジ確認のURL（事前情報を呼び出すコード付き）を格納。コードは各社任意（受注番号、本体製造番号、主基板番号など）だが、セキュリティーを考慮し、各社のシステムにて難読化したものもあります。
17	運送確認	別記様式1の「遊技機運送管理票」のこと。 デジ確認ではその内容から「運送確認」と呼んでいます。
18	設置確認	別記様式3と4の「遊技機設置確認書」のこと。 デジ確認でも「設置確認」と呼んでいます。
19	部品交換確認	別記様式5と6の「部品交換確認書」と、別記様式7と8の「部品交換確認書(指定営業所用)」のこと。 デジ確認でも「部品交換確認」と呼んでいます。
20	案件読み取り	デジ確認に、受託した確認する情報を表示するために、遊技機に貼付されるQR（運送確認は梱包QR）を読み取ること。 ※例えば、10 台案件の場合、任意の 1 台を読み取ればOK ※カメラ不調などの時のために、手入力モードもあります。
21	仕掛け（唾つけ）	デジ確認で案件を読み取りされ、送信前（確認途中）の状態の「案件」（案件番号）のこと。 ※唾つけと記載している資料もあります。
22	台チェック	デジ確認の「設置確認」「部品交換確認」の点検項目の1つで、製造番号と主基板番号等、保証書に記載される番号と実機の番号の確認を実機のQRを読み取ることで行うこと。 ※対象台全ての保証書に記載される番号
23	手チェック	スマートフォンのカメラ不調等の理由で、デジ確認の台チェックを実機のQRを読み取らず、一括チェックボタンを利用して登録すること。この場合、手チェックになった理由を登録する必要があります。
24	確認者	デジ確認3種（納品、設置、部品交換）の確認者の総称。
25	作業従事者登録	紙の運用と同じく、設置作業に従事(手伝う)する方がいる場合に記録。
26	ホール確認者 (ホール役職者)	デジ確認3種（納品、設置、部品交換）で最後に確認する、ホール様の責任者のこと。 ※ホール役職者と呼ぶ場合もあります。

2 デジ確認全体フロー概要

本章では、デジ確認を利用した確認作業の全体の流れを説明します。

ユーザーが「どの順番で」「どの画面を使って」「どのように確認作業を進めるのか」を把握できるように構成しています。

デジ確認は、スマートフォンを用いて確認結果を登録する仕組みであり、運送・設置・部品交換の3種類の確認に対応しています。

2.1 デジ確認の処理の流れ

デジ確認は、従来の紙による確認書をデジタル化したシステムです。

QRコードの読み取りから確認作業の実施、結果の登録および送信までを、スマートフォン上で一連の操作として完結させることができます。

通常の利用では、通信環境が安定している状態で確認作業を行い、作業完了後、その場で確認結果を送信する運用となります。

これにより、確認作業の効率化および情報の即時共有が可能となります。

◆利用条件

- ・ 設置確認／部品交換確認は、事前にアカウントの登録が必要です。
- ・ 運送確認はアカウント不要です。
→利用時「会社名」と「氏名」の登録が必要

◆主要フローの全体像



【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

No	手順	運送	設置・部品交換
1	案件取得	貼付された QR コード（梱包 QR）を読み取る	貼付された QR コード（台 QR）を読み取る
2	確認作業	委託先運送業者が変わる場合に登録を行う	設置／部品交換における確認項目を確認する
3	ホール様確認	ホール責任者が内容を最終確認し、記名を行う	ホール責任者が内容を最終確認し、記名を行う
4	結果送信	入力内容をメーカーへ送信して完了する	入力内容をメーカーへ送信して完了する
5	補足情報登録／事後登録	メーカー送信後であっても、補足情報としてテキストおよび画像の追加登録が可能である。 また、やむを得ない理由により紙で確認作業を実施した場合は、証跡画像または PDF ファイルを登録する事後登録が可能です。	メーカー送信後であっても、補足情報としてテキストおよび画像の追加登録が可能である。 また、やむを得ない理由により紙で確認作業を実施した場合は、証跡画像または PDF ファイルを登録する事後登録が可能です。

2.2 端末別注意事項

デジ確認機能は、利用する端末やネットワーク環境の影響を受けやすい機能です。端末設定や通信状況によっては、操作が正常に行えない場合があります。本章では、事前の周知および利用時の判断に役立つ注意事項をまとめています。

2.2.1 アプリ内での権限許可

- デジ確認ではカメラ起動、位置情報取得（案件取得等のタイミングで位置情報を取得しています）において起動の権限許可の必要があります。

例

カメラのアクセス時に表示される権限許可



Android 端末をご利用の場合、機種や OS の設定状況によっては、アプリ内から位置情報の許可が行えない場合があります。

その際は、Android OS の設定画面から、該当アプリに対して位置情報の利用を許可してください。

- ※ 端末や OS の仕様により、設定方法や挙動が異なる場合があります。
- ※ iOS 端末では本事象は確認されていません。

2.2.2 カメラ・QR 読取

- カメラおよび位置情報の利用許可が必須
 - ※アクセス時に表示される許可を行わない場合、QR コードの読取や写真撮影が不可
- ピントが合わない、または暗所での読取不良が発生する場合の対応
 - ・明るい場所での撮影、端末のライト機能の利用
 - ・撮影距離を前後させての再読取
- QR コードが読取できない場合の代替手段
 - QR が読めない場合に備え、台番号の手入力及び手チェックでの対応が可能

2.2.3 ネットワーク環境が悪い場合

- オフライン動作：通信が不安定な場合でも、入力内容・写真は端末内に一時保存されません。

一時保存されたデータは 48 時間以上経過すると自動的に削除され
ます。

- 再送機構 : 結果送信時に電波が悪くて送れない場合、その案件は黄色のセルで案件一覧画面に残ります。
データ未送信案件が存在している場合に表示されるボタンを押下することでデータの再送信が可能です。

2.2.4 プライベートウィンドウ（シークレットモード）【非推奨】

プライベートウィンドウ（シークレットモード）は、開いているあいだだけ一時的に情報を使う特別なモードです。通常のウィンドウと違い、次のような特徴があります

- 画面を閉じると、ログイン情報・入力内容・一時保存したデータがすべて消えます。
- そのため、アプリを再開するたびに再ログインが必要になり、一時保存された結果送信前のデータは削除されてしまい、再度デジ確認作業を行って頂く必要があります。
- また、カメラ設定や QR コードの許可も毎回リセットされます。

以上の理由から、デジ確認作業におけるプライベートウィンドウの利用可否は以下のとおりです。

- 運送確認 : 利用禁止
- 設置／部品交換 : 利用非推奨

2.2.5 セキュリティ・アカウント

- 二段階認証 : スマホで受信可能なメールアドレスの登録が必須。

2.3 共通画面の構成と基本操作

本システムでは、ログイン後に表示される管理画面において、どの機能を利用する場合でも共通のレイアウトと操作体系を採用しています。

本節では、ログイン画面、ヘッダーとナビゲーション、トップ画面、設定変更画面など、利用者が必ず目にする共通要素について説明します。

これらを理解することで、以降の各機能の操作を迷わず進められるようになります。

○「[ログイン前画面](#)」

スマートフォンでアクセスすると表示される画面です。
作業するデジ確認を選択します。

○「[ログイン画面](#)」

メールアドレスとパスワードを入力して管理画面にログインします。
パスワード再設定もここから行えます

○「[ヘッダーとナビゲーション](#)」

画面上部に常に表示される共通メニューです。
利用者名等の確認／設定変更、ログアウトなどに遷移できます。

○「[設定変更画面](#)」

パスワード変更やメールアドレス変更 2 段階認証の設定など、
アカウントの個人設定を行う画面です。

○「[トップ画面](#)」

ログイン後に表示されるホーム画面です。
ここから各機能へ遷移できます。

○「[パスワード変更画面](#)」

パスワード変更時に表示される画面です。
新しいパスワードを設定します

各項目名を押すとリンク先が表示されます。

2.3.1 共通操作 - ログイン前

画面名	ログイン前画面	ログイン
機能概要	デジ確認作業の前の画面	
利用者	すべてのシステム利用者 (ホール担当者/運送業者、設置・部品交換業者/メーカー担当者/事務局担当者)	
作業内容	作業するデジ確認を選択します	

本画面へのアクセス先 URL : <https://www.d-kaku.net/top>



■目的・概要

本画面は、デジ確認に関する作業を開始する前の起点となる画面であり、利用者が実施する作業内容を選択するための画面である。

- ・ 運送確認
- ・ 設置確認
- ・ 部品交換確認

スマートフォンからアクセス可能であり、選択された作業内容に応じて、以降のログイン画面または利用者情報登録画面へ遷移する。

■前後関係

- 前提：スマートフォンで本画面にアクセスする
- この機能で行う操作：作業内容に応じた画面遷移
- 操作後の影響：本画面での操作により、利用者が実施するデジ確認作業の種別が確定し、以降の画面遷移および利用可能な機能が分岐される

■画面



■画面内の要素

①設置確認 部品交換	設置確認/部品交換を行う ログイン画面 へ 遷移します
②運送確認	3.1.1 利用者登録画面 へ遷移します

■操作方法

設置確認/部品交換を行う

- 1 「①設置確認 部品交換」を押下してログイン画面へ遷移する

運送確認を行う

- 1 「②運送確認」を押下して 3.1.1 利用者登録画面へ遷移する

■注意事項

- スマートフォンでアクセスする必要があります

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

2.3.2 共通操作 - ログイン

画面名	ログイン画面	ログイン
機能概要	デジ確認利用開始のための認証を行う画面 ※運送確認においては不要	
利用者	すべてのシステム利用者 (ホール担当者/運送業者、設置・部品交換業者/メーカー担当者/事務局担当者)	
作業内容	メールアドレスとパスワードを入力し、管理画面へログインする。	

本画面へのアクセス先 URL : <https://www.d-kaku.net/login>



■目的・概要

ログイン画面は、利用者を識別し、権限に応じた機能を安全に利用できるようにするための入り口です。

システムでは、登録されたユーザー情報と入力された認証情報を照合し、正しい場合のみ各機能にアクセスできるよう制御しています。

また、セキュリティ強化のため、一定時間操作がない場合には自動ログアウトを行い、第三者の不正利用を防止します。

■前後関係

- 前提：アカウント招待を受けてメール認証済みの状態。
- 操作：ユーザーID とパスワードを入力してログイン認証を行い、必要に応じてパスワード再設定リンクを利用します。
- 操作後の影響：ユーザー情報が認証されると、利用者権限に応じたトップ画面が表示される。
認証に失敗した場合は、エラーメッセージを表示し、再入力を促す。

■画面

① 2025年09月20日 18:00
メンテナンスのお知らせ

デジ
確

メールアドレス
② user1007@example.com

パスワード
③

④ パスワードを忘れた方はこちら

⑤ ログイン

■画面内の要素

- | | |
|-----------------|--|
| ①お知らせ | ・システムからのメンテナンス情報や重要なお知らせを表示
・押下して内容を展開して詳細を確認 |
| ②メールアドレス | ・システムに登録されたユーザーID(メールアドレス)を入力 |
| ③パスワード | ・設定したパスワードを入力 |
| ④パスワードを忘れた方はこちら | ・パスワードを忘れた場合などの パスワード再設定用メール送信画面 へ遷移するためのリンク |
| ⑤ログイン | ・入力されたメールアドレスとパスワードを照合し認証を実行
→利用者権限に応じた トップ画面 へ遷移します。 |

■操作方法

ログイン方法

- 1 「②メールアドレス」、「③パスワード」を入力
- 2 「⑤ログイン」を押下
 - ・認証情報が正しい場合、トップ画面へ遷移します。
 - ・誤っている場合はエラーメッセージが表示される。

■注意事項

- メールアドレス・パスワードの入力ミスに注意してください。
 - ・全角／半角、大文字／小文字の違い
 - ・特にコピー＆ペースト時に余分なスペースが入らないようご注意ください。
- パスワードを忘れた場合は、再設定リンクから手続きを行ってください。
 - ・管理者にパスワードを直接問い合わせることはできません。
 - ・メールで届く再設定 URL を利用してご自身で変更してください。
- アクセスできない場合の確認ポイント
 - ・ネットワークが遮断されていないか（オフライン状態では認証できません）
 - ・システムメンテナンス中ではないか（お知らせエリアに記載があります）
- 2段階認証が有効な場合は認証コードの入力が必要になります。
 - ※2段階認証については「2段階認証を設定する」をご確認ください。
- 管理者によってアカウント情報が変更された場合、反映処理のため 約 10 分後に自動的にログアウトされます。
 - ・再ログイン後に新しい内容が有効になります。
 - ・詳細は「アカウント詳細画面」を参照してください。

※QR コードは(株)デンソーウェブの登録商標です

2.3.3 共通操作 - ハッターとナビゲーション

画面名	ハッターとナビゲーション	アカウント
機能概要	共通操作へのアクセス（アカウントの個人設定・ログアウトなど）を提供	
利用者	すべてのシステム利用者 （ホール担当者／受託事業者／メーカー担当者／事務局担当者）	
作業内容	ハッターから設定変更画面への遷移やログアウトを行う。	

■目的・概要

ハッターとナビゲーションは、利用者がどの画面を開いていても迷わず目的の機能へ遷移できるようにするための共通操作エリアです。

■前後関係

- 前提：アカウント招待を受けてメール認証済みの状態
- この機能で行う操作：ナビゲーションメニューから各機能への遷移
- 操作後の影響：選択したメニューに応じて対象機能画面へ遷移

■画面

< 設置／部品交換 >



■画面内の要素

- | | |
|--------|--|
| ①人アイコン | ・押下することで②～④のメニューを表示 |
| ②設定変更 | ・アカウントに関する個人設定を変更
「 設定変更画面 」へ遷移 |
| ③マニュアル | ・操作マニュアルを開くためのリンク
・押下して⑤の領域を展開 |
| ④ログアウト | ・ログアウトするリンク |

■操作方法

ログアウト方法

- ①のプロフィールアイコンを押下し、表示されたメニューから④「ログアウト」を選択することで本システムからのログアウトを行います。

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

< 運送確認 >

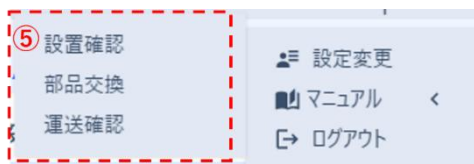


⑨業者変更 ・ 押下すると利用者情報登録画面へ遷移

運送業者変更方法

- 1 ⑨の業者変更押下して、利用者情報登録画面へ遷移してそこから運送業者変更を行う

< マニュアル展開後 >



⑤マニュアル展開 ・ 展開後の各リンク [一覧]

設置確認向けマニュアル	ログイン者に表示
部品交換向けマニュアル	
運送確認向けマニュアル	

< フッター >



⑥利用規約 ・ 利用規約画面へ遷移

⑦プライバシーポリシー ・ プライバシーポリシー画面へ遷移

⑧ライセンス ・ ライセンス画面へ遷移

■ 注意事項

- ログアウトを行うと、現在のセッションが終了し、未保存のデータは破棄されます。
- 再度利用する際は、ログイン画面から再度認証を行う必要があります。

2.3.4 共通操作 - 設定変更

画面名	設定変更	アカウント
機能概要	アカウントに関する個人設定を変更する画面	
利用者	すべてのシステム利用者 (ホール担当者/受託事業者/メーカー担当者/事務局担当者)	
作業内容	パスワード変更、メールアドレス変更、2段階認証設定などの個人設定を行う。	

■目的・概要

ログイン中のアカウントに関する情報の確認と以下の個人設定を行うことができます。

<個人設定>

- ・パスワード変更
- ・アカウント用 メールアドレス変更
⇒ログイン時に使用するものです
- ・2段階認証の設定
⇒2段階認証用のメールアドレス
- ・通知設定
⇒完了情報、事前情報、アカウント登録/変更時の連絡
- ・遊技機取扱主任者証番号

※管理画面上で共通して利用できる個人設定機能です。

※すべての利用者がアクセス可能な画面です。

■前後関係

- 前提：アカウント招待を受けてメール認証済みの状態
- 操作：利用者自身の氏名、メールアドレス等の編集
- 操作後の影響：認証情報やメールアドレスを変更した場合、次回ログイン時から新しい情報が反映されます。

■ 画面

■ 画面内の要素

- ① ホームへ
 - ・ 「[トップ画面](#)」に遷移
- ② 氏名
 - ・ 氏名を入力
 - ・ 入力必須
 - ・ 最大 25 文字まで入力可能
- ③ アカウント用メールアドレス
 - ・ メールアドレスを入力
 - ・ 入力必須
 - ・ 最大 256 文字まで入力可能
- ④ パスワード変更はこちら
 - ・ 「[パスワード再設定用 メール送信画面](#)」へ遷移
- ⑤ 2段階認証用メールアドレス
 - ・ 2段階認証時の認証コードを受信するメールアドレスを入力
 - ・ 任意項目
 - 「デジ確認」での利用を想定し、スマートフォンで受信できるメールアドレスの入力を推奨します。
 - ・ 最大 256 文字まで入力可能
- ⑥ 認証方法
 - ・ ログイン時の2段階認証を選択
- ⑦ 通知設定
 - ・ 受け取る通知を選択
 - ※事務局以外の場合に表示
 - ※受取り権限/タイミング等は「[通知メール一覧](#)」を参照

〔通知設定〕

 - 完了情報：
 - 事前情報／完了情報の更新・差し戻し・多重登録状態時に通知を受けとります。
 - 事前情報：
 - 事前情報登録時にエラー、アラートの通知を受けとります。
 - アカウント：
 - ログイン者が個人設定を変更した際に通知を受け取ります。
- ⑧ 遊技機取扱主任者証番号
 - ・ 遊技機取扱主任者証番号を入力
 - ・ 任意項目
 - ・ 文字数制限
 - 左項目：2 文字
 - 右項目：4 文字
- ⑨ 設定
 - ・ 入力した内容で登録を行います。

■操作方法

登録方法

- 1 上述の各要素を参考に必要事項を入力します。
- 2 ③「設定」を押下する。
設定を行うと自社の管理者変更内容が通知されます。
※アカウント用メールアドレスや、2段階認証用メールアドレスに変更があった場合は、メールアドレス変更処理になるため「メールアドレスを変更する方法」をご確認下さい。

2段階認証を有効にする方法

- 1 ⑥「認証方法」で2段階認証にチェックを入れると有効になります。
※有効にすると、ログインのたびに認証コードの入力が必要になります。

メールアドレスを変更する方法

- 1 メールアドレスが変更されると、新しいメールアドレス宛に確認メールが送信されます。
- 2 メール内の承認用 URL を開き、変更内容を確定します。
承認が完了すると、新しいメールアドレスが登録されます。

■注意事項

- アカウント用メールアドレスを変更すると確認用メールが送信されます。
メール内の URL を押下して認証を完了してください。
認証が完了しない場合、変更後のメールアドレスでのログインや通知の受信はできません。
- 2段階認証用メールアドレスの場合もアカウント用メールアドレス同様に確認用メールが送信されるのでメール内の URL を押下して認証を完了してください。
- 2段階認証を有効にするとログインごとに確認コードの入力が必要になります。
- 2段階認証用メールアドレスに入力がない場合は、アカウント用メールアドレスに確認コードがおくられます。

2.3.5 共通操作 - トップ

画面名	トップ画面	メニュー画面
機能概要	デジ確認管理画面の入口として、各機能への導線を提供する画面	
利用者	すべてのシステム利用者 (ホール担当者/受託事業者/メーカー担当者/事務局担当者)	
作業内容	トップ画面から設置確認/部品点検確認へ遷移する。	

■目的・概要

トップ画面は、ログイン後の起点となるホーム画面として、利用者が自分の権限範囲内で必要な情報にすぐアクセスできるようにすることを目的としています。

■前後関係

- 前提：アカウント招待を受けてメール認証済みの状態
- 操作：表示されたメニューから、利用目的に応じた機能を選択します。
- 操作後の影響：選択したメニューに応じて設置確認/部品点検確認へ遷移します。

■画面



■画面内の要素

- ① 設置確認 「設置確認」へ遷移
- ② 部品点検確認 「部品点検確認」へ遷移
- ③ お知らせ メンテナンス情報や重要なお知らせを表示

■操作方法

設置確認を行う

- 1 ログイン後に表示されるトップ画面から、「設置確認」メニューを押下して遷移する

部品点検確認を行う

- 1 ログイン後に表示されるトップ画面から、「部品点検確認」メニューを押下して遷移する

お知らせの確認方法

- 1 画面下部の「お知らせ」欄を押下し展開する。
- 2 システムの更新情報やメンテナンス予定を確認します。

■注意事項

- 表示されるメニューは業種・権限によって異なります。
必要な項目が表示されない場合は、管理者に権限設定を確認してください。
- お知らせ欄の内容は業務に関わる重要情報を含みます。
定期的を確認し、運用変更やメンテナンス情報を把握してください。

2.3.6 共通操作 - パスワード変更

画面名	パスワード変更画面	アカウント
機能概要	ログインパスワードを任意のタイミングで変更できる画面	
利用者	すべてのシステム利用者 (ホール担当者/受託事業者/メーカー担当者/事務局担当者)	
作業内容	新しいパスワードを設定・確定する	

■目的・概要

利用者がログイン用パスワードを忘れた場合や、セキュリティ上の理由で変更が必要な場合に、メールでの本人確認を行ったうえで新しいパスワードを登録できる機能です。

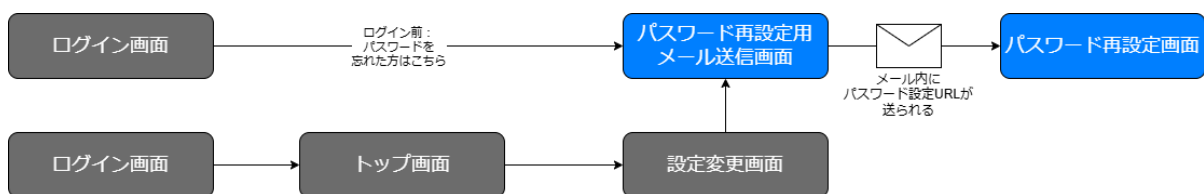
登録済みのメールアドレス宛に「再設定用 URL」を送信し、利用者自身が新しいパスワードを設定することで新しいパスワードの設定が出来ます。

■前後関係

- 前提：アカウント登録済みでメール認証済みの状態
- この機能で行う操作：パスワードの再設定
- 操作後の影響：パスワード変更完了後は、以前のパスワードではログイン出来なくなります。

■この画面へのアクセス

パスワードの再設定はログイン前とログイン後から設定可能です。



■画面

<パスワード再設定用 メール送信画面>

■画面内の要素

①メールアドレス	・メールアドレスを入力 ・入力必須 ・最大 256 文字まで入力可能
②メール送信	・パスワード再設定用の URL を送信
③前の画面へ戻る	・ログイン状態であれば設定変更画面へ戻ります。 ・ログイン前であればログイン画面に戻ります。

■操作方法

- 1 システムに登録済みの「メールアドレス」①に入力します。
- 2 メールアドレス宛にパスワード設定 URL が送られます。
- 3 受信者は、リンクを押下して【パスワード再設定画面】に遷移します。

■注意事項

- アカウントとして登録済みのメールアドレス宛に再設定用メールが送信されます。
- 届かない場合は、迷惑メールフォルダや受信ドメイン設定をご確認ください。
- 再設定用 URL の有効期限は 24 時間です。過ぎた場合、再度手続きを行ってください。

■画面

<パスワード再設定画面>

■画面内の要素

①パスワード	・新しくパスワードを入力 ・4文字以上 ・英大文字/英小文字/数字/記号 ※全ての種類を使用する必要なし
②確認用	・パスワード再設定用の URL を送信
③設定する	・ログインしている状態であれば設定変更画面へ戻ります。 ・ログイン前であればログイン画面に戻ります。
④利用規約・プライバシーポリシー同意チェック	・利用規約・プライバシーポリシーに同意する場合チェック ・本システムを利用するためには同意が必須

■操作方法

- 1 新しい有効な①「パスワード」と②「確認用」を入力する。
- 2 ③「設定する」を押下する。

■注意事項

- 4文字以上で設定してください。
※過去1年間に使用したものは設定不可
- 入力したパスワードはセキュリティ上、表示されません。慎重に入力してください。
- 再設定が完了すると、旧パスワードではログインできなくなります。

3

部品交換確認業務

本章では、Web アプリケーション「遊技機流通管理システム デジ確認（以下、デジ確認）」を用いて、遊技機の部品交換確認を行うための機能および操作手順について説明します。

本システムにおける部品交換確認は、別記様式 5, 6「部品交換確認書」および別記様式 7, 8「部品交換確認書(指定営業所用)」に相当する内容を、従来の紙帳票に代えてスマートフォン上で登録・管理するものです。

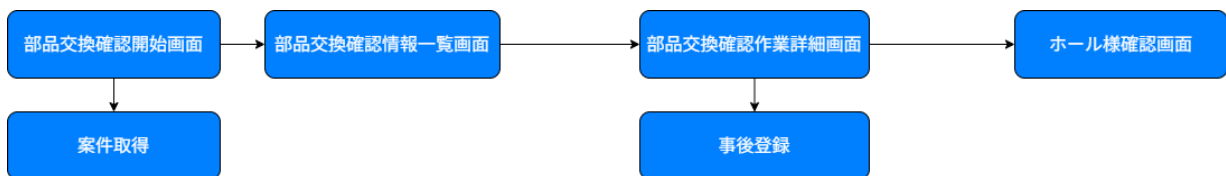
部品交換作業の実施事実および確認結果を電子的に記録することで、記録の正確性および確認作業の効率化を図るとともに、後続の確認・参照作業を円滑に行うことを目的としています。

3.1 部品交換確認作業を行う

(随時メンテナンス)

部品交換確認結果の記録/データ送信		デジ確
機能概要	遊技機の部品交換作業が実施されたことを、デジ確認機能を用いて記録・管理するための機能	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる案件情報の取得 ・遊技機の部品交換作業内容の確認 ・部品交換確認結果の入力 ・確認結果のホール様記名およびデータ送信 	

■この画面へのアクセス方法



■概要

部品交換確認はスマートフォンを用いて行うことができ、専用端末を必要としません。
複数案件や、パチンコ・パチスロなど複数機種の設定確認にも対応しています。

※遊技機に貼付された製造番号等の QR コードを読み取ることで、対象となる案件情報を表示し、確認作業を行います。

■前後関係

- 前提：メーカーによるデジ確認に必要な事前情報の登録が完了していること。
デジ確認作業を行う担当者が、本システムのアカウントを保有していること。
- この画面で行う操作：デジ確認作業者が対象案件を特定し、設置作業内容を確認したうえで、確認結果を入力・送信します。
- 操作後の影響：設置確認結果がシステムに記録され、管理画面から確認可能な状態となります。
確認結果に基づき、後続の確認作業や、必要に応じたメーカーへの連絡・対応が行われます。

■注意事項

1 事前条件・前提に関すること

- ・製造業者が登録する事前情報 CSV の日付が 90 日以内である案件のみ取得可能であること。
- ・端末がオフライン状態の場合、案件情報の取得が行われないこと。

2 案件・遊技機の読み取りに関すること

- ・QR コードが読み取れない場合、台番号等の手入力による案件読み取りが可能です。
- ・他の利用者により、先に案件読み取り、確認が行われた案件については、アラートメッセージ（既に対応されている案件である旨）が表示されること。
- ・誤って取得した案件は、ゴミ箱アイコンから削除できます。
- ・既に取得済みの案件を再度取得することはできません。
- ・一度に複数機種の案件を取得することは可能です。
- ・同一ホールの案件をすべて完了させるまで、別ホールの案件は取得できません。

3 入力・送信操作に関すること

- ・確認結果は、送信操作を行うことで初めてシステムに反映されます。
- ・入力途中の内容は、送信を行わない限り確定しません。
- ・送信後は、確認結果の内容を変更できません。
⇒送信後であっても、補足情報として、「コメント」や「画像」の追加情報を送信後 6 時間以内であれば登録可能です。
- ・交換しなかった部品は未交換入力を行ってください。
- ・パチンコの部品交換の場合、ベース値の入力を行ってください。

4 状態遷移・業務影響に関すること

- ・部品交換確認結果の送信により、確認結果が登録されます。
- ・登録後、管理画面から確認結果の参照が可能となります。

5 ローカルデータ・通信環境に関すること（スマートフォン）

- ・通信状態が不安定な場合でも、ホール様記名までの作業が可能です。
※通信が安定している場所から、データ未送信案件の送信を行ってください。
- ・案件取得時点で端末にデータが保存されるため、取得後は速やかにデジ確認作業を行ってください。
- ・デジ確認作業を行わない場合は、ゴミ箱アイコンから案件の削除できます。

6 利用対象・運用上のこと

- ・主な利用対象は、部品交換業者、指定営業所/特例業者、メーカーであること。
- ・利用対象者は、メーカーが準備する事前情報の内容によって異なります

7 ホール様確認欄に関すること

- ・ホール様確認欄では、ホール確認者が内容を確認のうえ記名を行ってください。
- ・ホール様は、ホールマスタに「管理者」の登録を行うことで、記名をより円滑に行うことが可能です。
- ・ホールマスタに「役職者」の登録をしていない場合でも、記名欄はフルネーム入力可能です。
- ・ホール様が指定営業所として部品交換を行う場合、「遊技機管理員」の登録を行うことで、記名をより円滑に行うことが可能です。

※特例営業者も同じです。

8 デジ確認の容量制限について

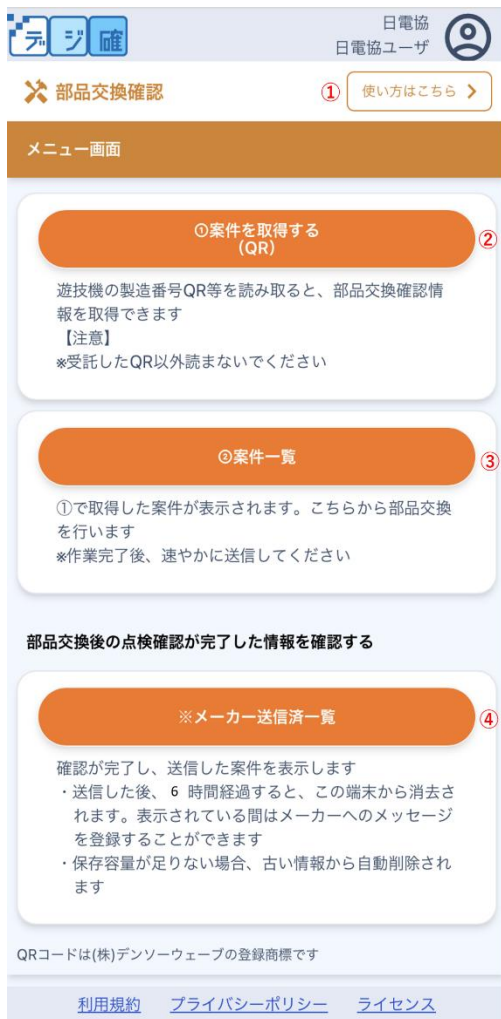
- ・本システムでは、端末内に一時的に情報を保存しています。
保存できる容量には上限があり、上限を超えた場合は、新しい案件を取得できなくなることがあります。
その際、過去の完了情報が自動的に削除されます。

3.2 部品交換確認（メニュー画面）

（随時メンテナンス）

画面名	メニュー画面	デジ確認
機能概要	部品交換確認の入り口として各機能への導線を提供する画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	部品交換確認における案件取得、部品交換確認作業を行うための案件一覧画面への遷移、メーカー送信済情報一覧画面への遷移を行う。	

■画面



■画面内の要素

- | | |
|---------------|---|
| ①使い方はこちら | ・ マニュアルを開きます。 |
| ②QRを読み取る | ・ 5.2.1 案件取得 のダイアログを開きます。 |
| ③部品交換確認情報一覧 | ・ 5.2.2 案件一覧画面 に遷移します。 |
| ④メーカー送信済み情報一覧 | ・ 5.2.6 メーカー送信済情報一覧画面 に遷移します。 |

■操作方法

- 案件取得の手順
 - 1 ①「QRを読み取る」を押下します。
 - 2 5.2.1 [案件取得のダイアログ](#)を開きます
- 取得済みの案件に対して部品交換確認を行う手順
 - 1 ②「部品交換確認情報一覧」を押下します。
 - 2 5.2.2 [案件一覧画面](#)に遷移します
- メーカー送信済みの案件を確認する手順
 - 1 ③「メーカー送信済み情報一覧」を押下します。
 - 2 5.2.3 [部品交換確認詳細画面](#)に遷移します

■注意事項

- ②「案件一覧」は案件取得済みでなければ押下できません。
- ③「メーカー送信済み情報一覧」はメーカー送信済みの案件がなければ押下できません。

3.2.1 部品交換確認 ①案件取得

(随時メンテナンス)

画面名	事前情報/完了情報詳細画面	デジ情報
機能概要	遊技機に貼付された製造番号等の QR コードを読み取る、または製造番号等を手入力することで、対象案件を取得する画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	スマートフォンのカメラによる QR コード読取を行う通常モードと、製造番号等を直接入力する手入力モードの 2 つの方法で設置確認を行うことができる	

■画面

<通常モード>



■画面内の要素

- | | |
|-----------------|--|
| ① 使い方はこちら | ・ マニュアルを開く |
| ② 閉じる | ・ ダイアログを閉じる |
| ③ 読み取り | ・ ⑤「カメラ画面」を表示 |
| ④ ライト | ・ カメラのライトが点灯
・ 再度押下すると消灯 |
| ⑤ カメラ画面 | ・ 製造番号等の QR コードを読み取る。
・ 画面中央の白枠内に収まるように映してください。 |
| ⑥ 製造番号等表示 / 入力欄 | ・ 読み取った結果を表示
⇒入力できず、結果が表示されるのみ。
⇒手入力モードでは製造番号等を直接入力できます。 |
| ⑦ データ取得 | ・ ⑥「製造番号等表示/入力欄」ので案件の取得を行います。
・ 最大 20 件まで |
| ⑧ モード切り替えリンク | ・ 通常表示と手入力モード表示の切り替え。 |
| ⑨ 読み取ったデータリスト | ・ ⑦「データ取得」によって取得した案件を表示 |
| ⑩ ゴミ箱 | ・ ⑨「読み取ったデータリスト」にある案件を削除。 |
| ⑪ 案件を登録する | ・ ⑨「読み取ったデータリスト」にある案件を登録します。
・ 登録した案件は 5.2.2 案件一覧の画面で確認できます。
・ 50 件上限
※案件一覧に表示できる件数 |

■操作方法

- 案件取得(通常モード)の手順
- 1 ③「読み取り」を押下します。
- 2 ⑤「カメラ画面」が画面に表示されます。
- 3 部品交換確認を行う遊技機の QR コードが⑤「カメラ画面」

<手入力モード>



の白枠内に収まるように映します。

- 4 ⑥「製造番号等表示 / 入力欄」に読み取り結果が表示されます。
- 5 ⑥「製造番号等表示 / 入力欄」に結果が表示されている状態で⑦「データ取得」を押下します。
- 6 ⑨「読み取ったデータリスト」に取得した案件が表示されます。
- 7 複数案件を取得したい場合は3～6を繰り返します。
- 8 必要な案件がすべて取得できたら⑪「案件を登録する」を押下して案件を登録し、案件取得を終了します。

●案件取得(手入力モード)の手順

- 1 部品交換確認を行う遊技機の製造番号等を⑥「製造番号等表示 / 入力欄」に直接入力します。
- 2 ⑥「製造番号等表示 / 入力欄」に入力した製造番号等が表示されている状態で⑦「データ取得」を押下します。
- 3 ⑨「読み取ったデータリスト」に取得した案件が表示されます。
- 4 複数案件を取得したい場合は3～6を繰り返します。
- 5 必要な案件がすべて取得できたら⑪「案件を登録する」を押下して案件を登録し、案件取得を終了します。

●モード切り替えの手順

- 1 通常モードで⑧「モード切り替えリンク」を押下します。
- 2 手入力モードに画面表示内容が切り替わります。
- 3 手入力モード中に⑧「モード切り替えリンク」を押下すると、通常モードへ画面表示内容が戻ります。

■注意事項

- ②「ライト」は対応する端末のみ表示されます。非対応端末では表示されません。
- カメラによる製造番号等の読み取り処理は⑤「カメラ画面」の白枠内に映ったタイミングで行われます。読み取りを実行する際にボタン押下やシャッターを切るといった操作は必要ありません。

3.2.2 部品交換確認（案件一覧）

（随時メンテナンス）

画面名	案件一覧画面	デジ確認
機能概要	取得した案件を一覧に表示する画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	案件取得画面で取得した案件を一覧表示し、設置確認を行う案件を選択して確認作業を開始する	

■画面

<通常>

The screenshot shows the '案件一覧' (Case List) screen. At the top, there are navigation buttons: 'メニューへ戻る' (Return to Menu) and '使い方はこちら' (Usage is here). Below that, there's a section for '案件一覧' with a sub-note: '型式名の横の [チェック] をクリックすると、まとめて部品交換後の点検確認ができます。途中まで行った案件も表示' (Clicking the checkmark next to the model name allows for consolidated inspection confirmation after part exchange. Cases that were partially processed are also displayed). The main content area shows a list of cases. The first case is highlighted with a red dashed box and has its details expanded. The details include: Hall Name: パーラーばちガッツ!, Location: 東京都品川区西品川一丁目1番1号住友不動産大崎ガーデンタワー6F, 2 cases (2/2 selected), Total 2 cases. The expanded details for the selected case (P ラーメン魂(Y01)) show: 1 case, 受注番号 8888805, メーカー サミーネットワークス, 番号確認 0/1台, ホール確認 -. Below the list, there are buttons for 'すべて選択' (Select All), '部品交換確認' (Part Exchange Confirmation), and 'ホール様確認' (Hall Confirmation). At the bottom, there are links for '利用規約' (Terms of Use), 'プライバシーポリシー' (Privacy Policy), and 'ライセンス' (License).

■画面内の要素

- | | |
|-------------|---|
| ① 開始画面へ戻る | ・ 5.2 メニュー画面に遷移 |
| ② 使い方はこちら | ・ マニュアルを開きます。 |
| ③ すべて選択チェック | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての④「案件」に対して⑤チェックを付けます。 ・ チェックが付いている状態で押下すると全てのチェックが外れます。 |
| ④ 案件 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 受託情報にある案件番号ごとに分けられた個別の案件（部品交換確認情報）です。 ・ 各項目の詳細は以下の通り <p>受注番号：複数の受注番号が存在する場合は複数表示</p> <p>メーカー：メーカー名を表示</p> <p>番号確認：番号確認が行われている台数と必要な台数を表示</p> <p>ホール確認：ホール様確認が完了していれば「済」、未完了の場合「-」を表示</p> <p>メーカー連絡欄：メーカーからの連絡事項を表示</p> |
| ⑤ ゴミ箱 | ・ 確認対象外にする場合に使用 |
| ⑥ 個別チェック | <ul style="list-style-type: none"> ・ 部品交換確認する「案件」に対してチェックを付けます。 ・ チェックが付いている状態で押下するとチェックが外れます。 ・ 未送信状態となっている④「案件」に対してはチェックを付けることができません。 |
| ⑦ 部品交換確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.2.3 部品交換確認詳細画面に遷移 ・ ⑥「個別チェック」が付いている案件に対して部品交換確認を行います。 |

⑧ホール確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5.2.5 ホール様確認画面に遷移 ・ 必要な部品交換確認作業が完了していない案件がチェックされている状態ではエラーとなります。
⑨未送信データ送信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押下するとすべての未送信の案件をシステムへ送信します。 ・ 未送信の案件がない場合は表示しません。
⑩未送信案件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未送信の案件をリストで表示 ・ 未送信の案件がない場合は表示しません。 ・ 50件上限 <p>※未送信件数として表示できる件数</p>
⑪詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ 押下すると該当案件の詳細画面へ遷移します。

■操作方法

●部品交換確認を行う手順

- 1 部品交換確認を行いたい④「案件」に対して⑥「個別チェック」を付けます。
※画面に表示されているすべての④「案件」に対して部品交換確認したい場合は③「すべて選択チェック」を付けます
- 2 ⑦「部品交換確認」を押下します。
- 3 5.2.3 部品交換確認詳細画面に遷移します

●ホール様確認を行う手順

- 1 ホール様確認を行いたい④「案件」に対して⑤「個別チェック」を付けます。
※画面に表示されているすべての④「案件」に対してホール様確認を行いたい場合は③「すべて選択チェック」を付けます
- 2 ⑧「ホール確認」を押下します。
- 3 5.2.5 ホール様確認画面に遷移します

●未送信データの詳細を確認する手順

- 1 詳細確認を行いたい未送信状態の④「案件」の⑪「詳細」を押下します。
- 2 5.2.3 部品交換確認詳細画面に遷移します

●未送信データのメーカー送信を行う手順

- 1 ⑨「未送信データ送信」を押下します。
- 2 すべての未送信状態となっている④「案件」がメーカー送信され、画面上から非表示になります。

<未送信データがある状態>

■注意事項

- ⑧「ホール確認」は必要な部品交換確認作業が完了している案件のみ可能です。部品交換確認作業が完了していない案件に⑥「個別チェック」が付いている状態では押下時にエラーとなります。
- ⑨「未送信データ送信」⑩「詳細」は未送信状態の④「案件」がある場合に表示します。
- 未送信状態の④「案件」はホール様確認が完了している状態となっており、部品交換確認を行う必要がなくなるため⑥「個別チェック」を付けることができません。
- メーカー送信できない状態の④「案件」は⑨「未送信データ送信」を押下してもエラーとなります。その場合には送信できない状態の案件に対して⑥「ゴミ箱」を押下し、削除してください。

3.2.3 部品交換確認 ②確認作業

(随時メンテナンス)

画面名	部品交換確認画面	デジ確認
機能概要	部品交換確認作業における点検確認項目を表示し、確認結果の入力、NG 時の記載および画像添付を行うための画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> 表示されている遊技機情報／部品情報およびホール情報の内容を確認する 番号確認および点検確認項目の確認結果を入力する 点検結果に NG がある場合は、理由の記載や画像の添付を行う 	

縦長のページのため説明内容を分割

■画面

日工組 日工組ユーザ

一覧へ戻る ①

部品交換確認 1/2件 部品交換確認

前の案件を確認する ②

完了して次の案件へ ③

遊技機

メーカー名 株式会社ネットワークス

メーカー記号欄

型式名 P ラーメン魂(Y01)

台数 1台

点検マニュアル ④ 0.08MB
ダウンロードには通信料がかかる場合があります

各社マニュアル ⑤ 0.08MB
ダウンロードには通信料がかかる場合があります

確認者連絡欄 メーカー確認者連絡欄記載テキスト

ホール情報

名称 バーラーばちガブッ!

所在地 東京都品川区西品川一丁目1番1号住友不動産大崎ガーデンタワー6F

点検確認項目

遊技機の製造番号QR等を読み取り、番号確認を実施し、動作、外観、内部の点検を行ってください

- 遊技盤番号の確認及び番号票の点検
- 遊技盤の枠番号の確認及び番号票の点検
- 主基板番号の確認及び番号証の点検

No	読取	遊技盤製造番号等	遊技盤の枠番号等	主
1	未	SN-B 528502	SN-A 578668	SI

部品名 サブ制御基板
交換しなかった部品を除外する ⑥

■画面内の要素

- | | |
|-----------------|--|
| ①一覧へ戻る | <ul style="list-style-type: none"> 5.2.2 案件一覧画面に遷移 入力内容は保持します。 |
| ②前の案件を確認する | <ul style="list-style-type: none"> 前の案件の詳細を表示 複数案件の設置確認中、前の案件を表示 |
| ③完了して次の案件へ | <ul style="list-style-type: none"> 次の案件の詳細を表示 複数案件の設置確認中、次の案件を表示 |
| ④点検マニュアル | <ul style="list-style-type: none"> 点検マニュアルを開きます。 |
| ⑤各社マニュアル | <ul style="list-style-type: none"> 各社マニュアルを開きます。 |
| ⑥交換しなかった部品を除外する | <ul style="list-style-type: none"> 交換しなかった部品を除外するダイアログを開きます。 |

前ページの続き

⑦ 遊技機QR読み取り

⑧ ※遊技機のQRを読み取れない場合

設計値との比較

⑨ 主基板番号: SN-E 117465

b1: b2: b3:

数値確認ができない等の場合はメモ欄に記入

メモ欄

すべての主基板のb1またはメモ欄に入力されないと次の案件へ進めません

▼ 主基板等の点検

4	主基板ケースに形状異常又は開封されたこん跡がないか
5	主基板に形状異常又は異物の装着がないか
6	払出基板又は枠制御基板ケースに形状異常又は開封されたこん跡がないか
7	払出基板又は枠制御基板に形状異常又は異物の装着はないか
8	ロムの形状又は装着状況に異常はないか

▼ 形状及び異物の点検

9	周辺基板に形状異常又は異物の装着がないか
10	中継端子板に形状異常又は異物装着がないか
11	外部端子板に形状異常又は異物装着がないか (※)
12	遊技球等賞出装置接続端子板に形状異常又は異物の装着がないか
13	コネクターに形状異常又は異物の装着がないか
14	配線に形状異常又は異物の装着がないか
15	裏バックに異物の装着がないか
16	遊技くぎ又は風車の形状に異常はないか
17	上下皿に形状異常又は異物の装着がないか (※)

▼ 発射装置の点検

18	タッチセンサーの作動確認
19	発射個数の確認
20	遊技球の飛び位置

▼ 遊技の基本動作の点検

21	入賞による獲得遊技球数の数又は表示加算の確認
22	最大入賞数の確認
23	役物の作動の確認
24	図柄表示装置の作動確認

▼ その他

25	すべての接続箇所の点検
26	スピーカーの作動確認
27	各種ランプの点灯確認

※スマートパチンコの場合は、項目11、17の点検確認は不要です。

⑩ ※点検結果NGがあった場合・画像添付する場合

⑦ 遊技機 QR 読み取り

- ・ 5.2.4 [番号確認](#)のダイアログを開きます。

⑧ 目視チェック用リンク

- ・ 端末のカメラが利用できない場合に使用します。
- ・ 押下すると目視による番号確認のための項目を開きます。

⑨ ベース値チェック

- ・ パチンコの場合にのみ表示。
- ・ ベース値の入力を行います。

⑩ NG 理由記載 / 画像添付用リンク

- ・ 確認結果が NG となった場合、または画像添付を行う際に使用。
- ・ NG 理由記載欄とファイル選択を開きます。

前ページの続き



- | | |
|------------|--|
| ⑪メーカーへの連絡欄 | ・ 部品交換確認作業等において連絡事項がある場合に入力します。 |
| ⑫一覧へ戻る | ・ ①「一覧へ戻る」と同様です。 |
| ⑬このままホール確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 5.2.5 ホール様画面に遷移します。 ・ 部品交換確認中のすべての案件で部品交換確認作業が完了していない場合は押下時にエラーとなります。 |
| ⑭事後登録用リンク | <ul style="list-style-type: none"> ・ 押下すると事後登録用の証票が添付できる ・ ファイル選択を展開します。詳細は 5.2.7 事後登録をご確認ください。 |

■操作方法

本画面の各操作について説明します。

- ・ ホール様に依頼する手順
- ・ 交換しなかった部品の除外
- ・ 目視による番号確認
- ・ NG登録する場合
- ・ メーカーに連絡する場合
- ・ 事後登録する場合

< ホール様に依頼する手順 >

- 部品交換確認作業結果の確認をホール様に依頼する手順
- 1 案件の遊技機、ホール情報に誤りがないかを確認します。
 - 2 5.2.4 番号確認または目視による番号確認を行います。
 - 3 すべての点検確認項目を確認します。
 - 4 点検の結果としてNGを確認した場合や画像が必要な場合は入力や添付を行います。
 - 5 すべての点検確認項目を確認します。
 - 6 メーカーへの連絡事項がある場合は⑩「メーカーへの連絡欄」に入力します。
 - 7 案件が事後登録となる場合は事後登録用の証票を添付します。
 - 8 複数案件の部品交換確認時はすべての案件で1～8を繰り返します。
 - 9 すべての案件で部品交換確認作業が完了したら、⑫「このままホール確認」を押下します。
 - 10 5.2.5 ホール様確認画面に遷移します

<交換しなかった部品の除外>



■操作方法

- 交換しなかった部品の除外手順
 - 1 交換しなかった部品の⑮をチェックします。
 - 2 チェックが完了したら閉じるボタンを押下します。
- カメラによる番号確認手順
 - 1 ⑦「遊技機 QR 読み取り」を押下します。
 - 2 5.2.4 番号確認のダイアログを開きます

<目視による番号確認>



- 目視による番号確認手順
 - 1 ⑧「目視チェック用リンク」を押下します。
 - 2 ⑩「目視チェック」を押下します。
 - 3 ⑪「目視チェック理由欄」に理由を入力します（※目視による番号確認時は必ず理由を記載してください）。
 - 4 ⑫「読取状態を「OK」にする」を押下すると番号確認の確認結果をすべて「OK」として処理し、番号確認が完了します。

- カメラによる番号確認に戻る手順
 - 1 ⑧「目視チェック用リンク」または⑬「カメラチェック用リンク」を押下します。
 - 2 番号確認の確認結果をすべて初期化したうえで⑦「遊技機 QR 読み取り」が表示されます。
 - 3 ⑦「遊技機 QR 読み取り」を押下します。
 - 4 5.2.4 番号確認のダイアログを開きます

<NG 登録 >



- NG 理由入力手順
 - 1 ⑨「NG 理由記載 / 画像添付用リンク」を押下します。
 - 2 ⑫「NG 理由記載欄」に理由を入力します（※点検確認項目等で NG となった場合は必ず理由を記載してください）。

画像添付



添付画像の削除>



●画像添付手順

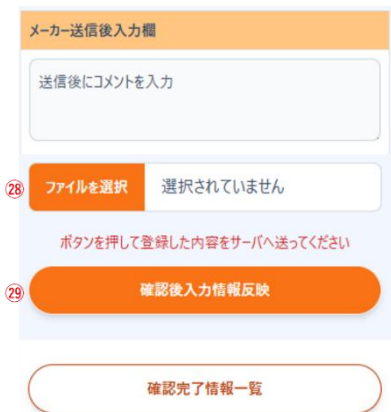
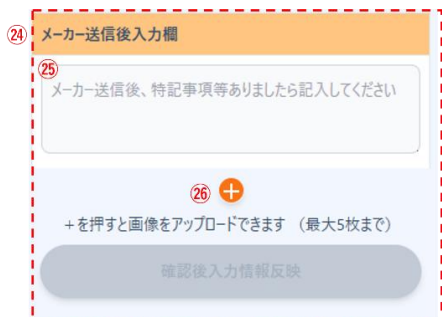
- 1 ⑨「NG理由記載 / 画像添付用リンク」を押下します。
- 2 ⑳「画像添付」を押下します。
- 3 ㉑「ファイル選択」を押下します。
- 4 スマートフォンでは「写真ライブラリ」「写真を撮る」「ファイルを選択」の3つの方法から、PCではファイル選択ダイアログから添付するファイルを選択します。
- 5 アップロードが正常に完了するとファイル名が表示され、画像添付が完了します。

●添付画像の削除手順

- 1 削除したい画像の㉓「ゴミ箱」を押下します。
- 2 対象の画像が項目から削除されます。

<メーカー送信後に表示されるエリア>

5.2.6 メーカー送信済一覧から遷移すると画面下部に以下の入力エリアが表示



●メーカー送信後にコメントや画像を送る場合

- 1 5.2.6 メーカー送信済一覧画面から遷移すると㉔のエリアが表示されている
- 2 ㉕「コメント入力」、㉖「画像登録」より補足情報の入力を行う
- 3 2に入力があると㉗「画像入力情報反映」ボタンが活性化する
- 4 ㉗「画像入力情報反映」ボタンを押下することで内容を送信する

●メーカー送信後にコメントや画像を送る場合-画像登録

- 1 ㉘「画像登録」を押下して㉙「ファイル選択」より画像を添付する
- 2 ㉗「画像入力情報反映」ボタンを押下することで内容を送信する

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

<事後登録する場合>

⑭ ※事後登録PDFファイルを登録する場合

●事後登録の登録手順

- 1 ⑭「事後登録用リンク」すると事後登録用の証票が添付できるファイル選択が展開される
※詳細は 5.2.7 [事後登録](#)をご確認ください。

■注意事項

- メーカーで設定していない場合には④「点検マニュアル」と⑤「各社マニュアル」は表示されません
- ⑪「一覧へ戻る」と⑫「このままホール確認」は複数案件の部品交換確認を行っている場合、最後の案件画面で表示します。途中の案件画面では表示されません。
- 画像添付は案件に対して最大 5 ファイル登録可能です。5 ファイルを超える添付はできません。
- パチンコの場合、ベース値の入力が必要になります。
※b1～b3 すべての値が入力できない場合、b1 もしくは備考欄に入力してください
- 写真撮影を行う操作において、使用している端末や OS の仕様により、アプリから直接カメラを起動して撮影できない場合があります。
その場合は、あらかじめ端末で撮影した画像を選択して登録してください。
※本挙動は、主に Android 端末において、機種や OS の設定状況により発生する場合があります。
※端末や OS の仕様により、操作方法や表示内容が異なる場合があります。

3.2.4 部品交換確認 (番号確認) ②確認作業

(随時メンテナンス)

画面名	番号確認画面	デジ確認
機能概要	遊技機の製造番号 QR コードを読み取り、番号確認および動作・外観・内部の点検結果を入力・管理するための画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実機に貼付された QR コードを読み取り、製造番号や主基板番号等を確認する。 ・保証書に記載された番号と実機の番号を照合する。 ・確認結果を画面へ反映する 	

■画面



■画面内の要素

- ①閉じる
 - ・このダイアログを閉じます。
 - ・すべての遊技機の番号確認が完了していても、確認済の結果は保持されます。
- ②ライト
 - ・カメラのライトが点灯
 - ・再度押下すると消灯
- ③カメラ画面
 - ・製造番号等の QR コードを読み取る際には画面中央の白枠内に収まるように映してください。
- ④やり直し
 - ・⑤「読み取り中の遊技機」に対する番号確認の結果をクリアします。
- ⑤読み取り中の遊技機
 - ・現在読み取り中となっている遊技機の番号、及び確認結果を表示
《結果表示：背景色》
[緑]番号一致
[赤]番号不一致
[黄]現在読み取り対象
- ⑥確認済
 - ・⑤「読み取り中の遊技機」に対する番号確認の結果を確定し、⑦「対象遊技機リスト」に反映されます。
 - ・1台すべての種類番号確認が完了するまでは押下できません。
- ⑦対象遊技機リスト
 - ・案件すべての遊技機の製造番号等、及び確認結果を表示します。
《結果表示：背景色》
[白]未確認
[緑]番号一致
[赤]番号不一致
- ⑧オールクリアリンク
 - ・⑦「対象遊技機リスト」にある全ての確認結果をクリアします。
- ⑨完了
 - ・①「閉じる」と同様です。

■操作方法

●番号確認の手順

- 1 番号確認を行う遊技機の製造番号等 QR コードを読み取ります。
- 2 ⑤「読み取り中の遊技機」において背景色が黄となっている番号に対応する製造番号等 QR コードを読み取ります。
- 3 ⑥「確認済」が押下できるようになるまで、2 を繰り返します。
- 4 ⑥「確認済」が押下できるようになったら押下します。
- 5 複数の遊技機がある場合には 1～4 を台数分繰り返します。
- 6 すべての遊技機の番号確認が完了したら⑨「完了」を押下し、番号確認を終了します。

■注意事項

- ②「ライト」は対応する端末で表示されます。非対応端末では表示されません。
- 番号読み取り処理は③「カメラ画面」の読取範囲に映ったタイミングで行われます。読み取りを実行する際にボタン押下やシャッターを切るなどの操作は必要ありません。
- 誤って読み取り対象と異なる製造番号等の QR コードを読み取った際には④「やり直し」を押下してください。現在読み取り中の遊技機のみ番号確認結果が初期化されます。
- 一度行った番号確認は⑩「オールクリアリンク」を押下することで、すべての遊技機に対する確認結果を初期化できますが、個別に初期化することはできません。

3.2.5 部品交換確認 ③ホール様確認／④確認結果送信 (随時メンテナンス)

画面名	ホール様確認画面	デジ確認
機能概要	部品交換確認作業の結果をホール様に提示し、内容確認および記名を取得したうえで、部品交換確認情報をメーカーへ送信するための画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部品交換確認作業の結果を画面上に表示し、内容を確認できる状態にする ・ ホール様が確認者の氏名および役職名を入力する ・ 入力内容を登録し、部品交換確認情報をメーカーへ送信する 	

縦長のページのため説明内容を分割

■ 画面



■ 画面内の要素

① 一覧へ戻る

・ 5.2.2 [案件一覧画面](#)に遷移

② 部品交換確認結果詳細

・ 案件ごとの確認結果詳細を展開
 ・ ホール様へご確認いただく際はすべての案件の部品交換確認結果詳細を展開してください。

③ 部品交換確認者チェック

・ チェックを付けることでアカウントに設定されている遊技機取扱主任者証番号が自動反映されます。
 ・ チェックは誓約文を確認した後に付けてください。

④ 登録する (部品交換確認者用)

・ 部品交換確認者情報を登録します。
 ・ 必要な情報を入力している場合に押下できます。
※ ログイン時の情報が自動表示されます。

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

前のページつづき

設置営業所（ホール）の確認

私は、「変更承認申請」の手続きを行った、上記部品交換に伴う点検確認作業が適切に完了したことを確認しました。

⑤

ご確認者様
氏名

ホル太郎

ホル太郎
上のリストから選択または入力して下さい。

役職

店長

⑥ 登録する

【重要】必ずホール確認者様が押してください。

ホール様の確認が完了したら、以下のボタンにて部品交換確認結果をメーカーに送信して下さい。 ⑦

点検確認を完了する

送信せず一覧に戻る

⑧

⑤ 確認者選択

- ・ホール様の確認者が登録されている場合に選択できます。
- ・選択された確認者は氏名と役職に自動反映されます。

⑥ 登録する (ホール確認者様用)

- ・ホール様の確認者情報を登録します。必要な情報を入力している場合に押下できます。

⑦ 点検確認を完了する

- ・部品交換確認情報をメーカーに送信します。
- ・⑥「登録する」が登録済みとなっている場合に押下できます。

⑧ 送信せず一覧に戻る

- ・部品交換確認情報をメーカーに送信しないで[案件一覧画面](#)へ遷移します。

■ 操作方法

本画面の各操作について説明します。
以下の操作は順に作業を行ってください。

- ・ 部品交換確認者の登録
- ・ ホール確認者様の記名手順
- ・ 案件の送信手順

< 部品交換確認者情報の登録 >

点検確認者（遊技機管理員）

上記営業所（ホール）に所属する遊技機管理員である私は、「変更承認申請」の手続きを行った、上記部品交換に伴う点検確認を行った結果、型式と相違がないことを確認しました。

③

日時

2025-09-25 17:26:25 ⑨

氏名

確認者選択 ⑩

氏名を入力し⑪ください
上のリストから選択、または直接入力してください。

遊技機取扱主任者証番号

主任者証番号を入力してください
確認者を選択すると自動で設定されますが、変更も可能です。

④ 登録する

● 部品交換確認者情報の登録手順

- 1 誓約文を確認し、③「部品交換確認者チェック」を付けます。
- 2 自動入力される⑨「日時」⑩「氏名」⑪「遊技機取扱主任者証番号」に誤りがないか確認します（※⑪「遊技機取扱主任者証番号」が自動入力されない場合は直接入力してください）。
- 3 ④「登録する（部品交換確認者用）」を押下すると登録完了となります。

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

部品交換確認者情報の登録(事後登録時)

点検確認者 (遊技機管理員)

上記営業所 (ホール) に所属する遊技機管理員である私は、「変更承認申請」の手続きを行った、上記部品交換に伴う点検確認を行った結果、型式と相違がないことを確認しました。

日時 2025/09/27 17:51

確認者選択

氏名 氏名を入力してください
上のリストから選択、または直接入力してください。

遊技機取扱主任者証番号 主任者証番号を入力してください
確認者を選択すると自動で設定されますが、変更も可能です。

登録する

●部品交換確認者情報の登録手順(事後登録時)

- 1 誓約文を確認し、③「部品交換確認者チェック」を付けます。
- 2 ⑫「日付」⑭「時刻」に実際の確認日時を入力します(※⑬「カレンダー」から⑫「日付」、⑮「時計」から⑭「時刻」を指定することも可能です)。
- 3 自動入力される⑩「遊技機取扱主任者証番号」に誤りがないか確認します(※⑩「遊技機取扱主任者証番号」が自動入力されない場合は直接入力してください)。
- 4 ④「登録する(部品交換確認者用)」を押下すると登録完了となります。

<ホール確認者様の記名>

設置営業所 (ホール) の確認

私は、「変更承認申請」の手続きを行った、上記部品交換に伴う点検確認作業が適切に完了したことを確認しました。

ご確認者様 氏名 氏名を入力してください
上のリストから選択または入力して下さい。

役割 店長

登録する

【重要】必ずホール確認者様を押してください。

●ホール確認者様の記名登録手順

- 1 ホール確認者様に誓約文を確認していただきます。
- 2 ホール様にて確認者情報が事前にシステムへ登録されている場合、⑤「確認者選択」から確認者を選択します(※システムへ事前登録がない場合は⑯「氏名」⑰「役職」に直接入力してください)。
- 3 ⑥「登録する(ホール確認者様用)」をホール確認者様が押下すると登録完了となります。

<案件の送信手順>

●案件(部品交換確認情報)のメーカー送信手順

- 1 部品交換確認者情報が登録済みとなっていることを確認します。
- 2 ホール確認者様の記名が登録済みとなっていることを確認します。
- 3 ⑦「点検確認を完了する」を押下すると送信完了となります。

●案件(部品交換確認情報)のメーカー送信を後で行う手順

- 1 部品交換確認者情報が登録済みとなっていることを確認します。
- 2 ホール確認者様の記名が登録済みとなっていることを確認します。
- 3 ⑧「送信せず一覧に戻る」を押下します。
- 4 5.2.2 案件一覧画面に遷移します

メーカー送信を行うとデジ確認を行ったアカウントにデジ確認完了メールが送られます。

■注意事項

- 部品交換確認者がホール確認者様へ記名を依頼する際には、表示内容が詳細まで確認できる状態にしてから依頼を行ってください。
- ⑥「登録する(ホール確認者様用)」は誓約文やプライバシーポリシーへの同意も含まれますので必ずホール確認者様が押下してください。
- ⑦「点検確認を完了する」はホール確認者様の記名が登録完了するまで押下できません。

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

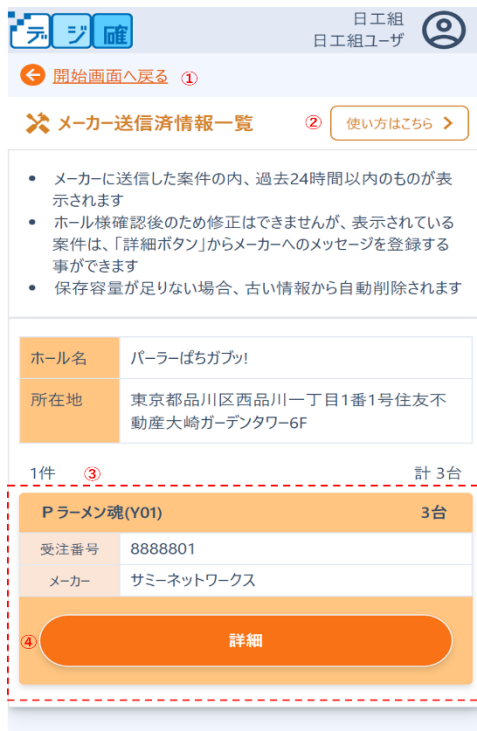
- 事後登録時の確認者の時間は確認時の時間を入力してください。
- デジ確認の完了通知メールを受信できない場合は、通知設定の「完了情報」にチェックがはいっているかをご確認ください。
- 迷惑メールフォルダの確認や、受信ドメイン設定、登録メールアドレスの設定を見直してください。
尚、ご利用のプロバイダやメールドメインの設定により、本システムから送信されるメールが正常に受信できない場合があります。

3.2.6 部品点検確認 ⑤補足情報登録

(随時メンテナンス)

画面名	メーカー送信済情報一覧	デジ確認
機能概要	部品点検確認結果のメーカー送信まで完了している案件を一覧表示し、完了案件の詳細情報を確認および6時間内に備考や連絡事項を登録するための画面	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> メーカー送信まで完了している部品点検確認案件を一覧で確認する。 完了している案件の詳細情報を確認する。 完了案件の詳細画面から、送信後6時間以内に限り備考や連絡事項を追加する。 	

■画面



■画面内の要素

- | | |
|-----------|---|
| ① 開始画面へ戻る | ・ 5.2 メニュー画面に遷移します。 |
| ② 使い方はこちら | ・ マニュアルを開きます。 |
| ③ 案件 | 受託情報にある案件番号ごとに分けられた個別の案件(部品交換確認情報)です。
・ メーカー送信が完了している案件のみ表示します。 |
| ④ 詳細 | ・ 5.2.3 部品交換確認詳細画面 に遷移
・ 遷移先の画面は完了済み案件用の表示内容となります。 |

■操作方法

- メーカー送信済み案件の詳細情報確認手順
 - 1 詳細情報を確認したい案件の④「詳細」を押下します。
 - 2 5.2.3 部品交換確認詳細画面に遷移します
 - 3 5.2.4 部品交換確認詳細画面の下部に表示されている入力欄より補足情報を入力する。詳細は 5.2.3 部品交換詳細画面をご確認ください。

■注意事項

- 本画面は部品交換確認が完了してから6時間以内の案件のみ表示します。
6時間が経過した案件は表示されません。
- メーカー送信済みの案件に対して備考追記や画像追加を行うには本画面より 5.2.3 部品交換確認詳細画面に遷移してください。
- メーカーが差し戻し等を行うと 5.2.3 部品交換詳細画面でのコメント、画像登録はできません

3.2.7 部品交換確認 (事後登録) ⑤補足情報登録 (随時メンテナンス)

画面名	部品交換確認画面 (事後登録リンク)	デジ確認
機能概要	通信障害や端末故障等により即時登録ができない場合に、設置確認結果を後日デジ確認へ登録し、証票として紙記録のPDFまたは画像を添付する機能	
利用者	設置・部品交換業者／ホール／メーカー	
作業内容	5.2.4 部品交換確認詳細画面より事後登録用リンク押下後、紙で記録した確認結果を証票としてPDF／画像として登録する	

■画面

<初期状態>



■画面内の要素

①事後登録用リンク

- ・②「ファイル選択」を展開
- ・押下すると事後登録用の証票が添付可能になります。

②ファイル選択

- ・添付するファイルを選択
- 《ファイル》
- スマートフォン
- 「写真ライブラリ」「写真を撮る」「ファイルを選択」などから選択
- PC (パソコン)
- ファイル選択ダイアログからファイルを選択

③ゴミ箱

- ・添付したファイルを削除

<ファイル選択展開状態>



■操作方法

●事後登録の手順

- 1 5.2.3 部品交換確認詳細画面で①「事後登録用リンク」を押下します。
- 2 事後登録における説明文をご確認頂き、②「ファイル選択」を押下します。
- 3 スマートフォンでは「写真ライブラリ」「写真を撮る」「ファイルを選択」の3つの方法から、PCではファイル選択ダイアログから添付するファイルを選択します。
- 4 アップロードが正常に完了するとファイル名が表示され、ファイル添付が完了します。

■注意事項

- 事後登録用の証票ファイルは案件に対して最大1ファイルまでの登録が可能です。

<ファイル選択状態>



- ファイル添付完了後に①「事後登録用リンク」を押下すると閉じては非表示となりますが添付されたファイルは削除されません。

付録

推奨端末

【OS】

- ・ iOS : 17 以上
- ・ Android : 12 以上

※上記未満のバージョンは動作保証対象外とする。

ただし、受託業者の使用端末において、サミーネットワークスが個別に動作確認を行った端末は例外とする。

【ブラウザ】

- ・ Chrome : 最新バージョンを推奨

※バージョン差異により挙動が異なる場合があります、旧バージョンでは再現確認が困難となる可能性がある。

- ・ Safari : 最新バージョン (iOS のみ)

※iOS は Chrome または Safari を利用可能。

※Android は Chrome のみを対象とする。

【動作検証済み端末】

クロス端末検証を実施しているため、以下を動作検証済み端末とする。

<Android>

- ・ AQUOS sense8
- ・ XPERIA Ace II
- ・ Pixel 6
- ・ AQUOS wish2
- ・ Galaxy S24
- ・ FZ-N1
- ・ TORQUE® G03 ~ G06

<iPhone>

- ・ iPhone 15 Pro Max
- ・ iPhone 14
- ・ iPhone XS
- ・ iPhone SE (第3世代)
- ・ iPhone 11

通知メール一覧

通知メールを受け取る条件、タイミングなどは別添の「[通知メール一覧](#)」資料をご参照ください。

エラーメッセージ一覧

エラー内容と対処方法は「エラーメッセージ一覧」にまとめています。
 詳しい内容については別添の「[エラーメッセージ詳細](#)」資料をご参照ください。

よくある質問

No	QA
1	<p>Q. デジ確認ができない場合（スマホ忘れ・故障・通信障害など）、かつ紙の確認書もない場合は？</p> <p>A. 日工組・日電協の HP から白紙の様式をダウンロード可能です。 印刷して確認を実施後、遊技機流通管理システムから事後登録してください。</p>
2	<p>Q. スマートフォンの電池切れなどで、他人の端末を使って対応できますか？</p> <p>A. 可能です。 ただし以下の点に注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身のアカウント情報でログインする必要があります ・2段階認証がある場合はメール確認が必要です ・途中の作業データは引き継がれません（再取得が必要） ・元端末に残った案件は手動削除が必要です ・利用後はパスワード変更を推奨します
3	<p>Q. 推奨スマートフォンや OS の条件はありますか？</p> <p>A. 推奨ブラウザ・機種は付録の推奨端末に記載しています。</p>
4	<p>Q. 点検確認が未完了の案件に通知はありますか？</p> <p>A. 通知はありません。</p>
5	<p>Q. ログインできない場合の問い合わせ先は？</p> <p>A. 以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託業者／ホール：委託元メーカーへ問い合わせ ・メーカー：日工組または日電協事務局へ問い合わせ
6	<p>Q. アカウントは個人単位ですか？共有ですか？</p> <p>A. 以下の運用となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メーカー／確認業者：1人1アカウント ・ホール：1アカウントを共有（「遊技機管理員／ホール役職者」に個人を登録） ・運送：アカウントなし（都度、業者名・氏名を入力）
7	<p>Q. 委託業者側の画面表示を確認できますか？（メーカー向け）</p> <p>A. 完全に同一の表示は確認できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者マスタは確認可能 ・アカウント情報は確認不可 ・案件の見え方は再現可能（自社で取得）だが、端末差異あり

【遊技機流通管理システム デジ確マニュアル】

No	QA
8	<p>Q. 確認直前にキャンセルになった場合、事前情報はどうすればよいですか？</p> <p>A. 削除を推奨します。 また、事前情報は一定期間（約 90 日）未完了の場合、自動的に取得不可となります</p>
9	<p>Q. 説明実施日と設置確認日が異なる場合は？</p> <p>A. 設置確認時に確認者が入力する運用です。</p>
10	<p>Q. 一度 NG 後、別の確認者が OK にした場合どうなりますか？</p> <p>A. 両方とも完了情報として登録されます。 メーカー側でどちらを採用するか選択します。</p>
11	<p>Q. 各種確認書のホール控えはどのように受け渡すのか</p> <p>A. 受託業者様からホール様への控えの受け渡しは不要です。 ホール様にもアカウントを発行しますので、受託業者様と同様に管理画面にて完了情報の参照・CSV ダウンロードが可能です。</p>
12	<p>Q. デジ確認のログインがうまくいかなかった場合の問合せ対応</p> <p>A. 委託業者様やホール様からの問い合わせについては、委託元のメーカーにてご対応いただく運用となります。 メーカーからの問い合わせについては、日工組または日電協事務局へご連絡ください。</p>
13	<p>Q. 設置確認・部品交換確認時の案件呼び出しについて</p> <p>A. 盤面・枠・主基板の QR いずれでも呼び出し可能。枠制御基板およびメダル数制御基板は不可。主基板交換時は新主基板のみ。</p>
14	<p>Q. ホール様の確認入力について</p> <p>A. ホール様自身の端末ではなく、確認業者のスマートフォンを使用して、その場で氏名等を入力していただく運用となります。 なお、ホール様側で確認者を事前登録している場合は、プルダウンから選択することが可能です。</p>
15	<p>Q. 一度納品完了まで完了した QR コードは再度読み取り可能ですか？</p> <p>A. 完了後 48 時間は再読み取り可能。</p>
16	<p>Q. 事前情報に設定した受託業者以外の業者が QR 読み込みした場合でもデジ確認は出来るか</p> <p>A. 可能（再委託考慮）。複数登録された場合はメーカーが正しいものを選択。</p>

クレジット

本システムで使用している QR コードおよび本マニュアルに記載の「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。